

芳賀工業団地連絡協議会に登録している企業を紹介します。

工業団地から、こんにちは

AGCオートモティブ高橋株 栃木テクニカルセンター

旭硝子(株)を中核としたAGCグループの中でHONDA車用のガラスアッセンブリー(組み立て)部門を主に担うオートモティブ高橋(株)前身は、大正12年創業の高橋硝子(株)昭和39年から高橋硝子工業(株)で、芳賀工業団地には平成3年に立地し、平成19年からAGCグループに属し現在の社名に変更しました。

主な取扱商品の自動車用安全ガラスは「合わせガラス」と「強化ガラス」に大別されます。

合わせガラスは、フロントガラスに使われ、前方から飛来してきた小石などが貫通しづらく、割れても破片が飛び散りにくい性質を持たせています。強化ガラスは、ドアガラスやリヤガラスに使われ、熱処理により静的対衝撃強度を通常のガラスの3〜5倍に高め、割れても破片が粒状になる構造です。



栃木テクニカルセンター 所長
渡辺直樹さん



お話を伺った渡辺所長は「自動車用安全ガラスは車のデザインを決める重要な要素で、複雑な形状が求められています。弊社の役割は、ガラス性能を自動車機能へ変化させるためさまざまな部品をガラスへ取り付けることです。ガラスアンテナ端子、レギュレータホルダー、センサーブラケットなどで、進化する自動車機能に貢献しています」と話してくださいました。

会社名	AGCオートモティブ高橋株式会社 栃木テクニカルセンター
住所	芳賀町芳賀台198-4
電話番号	028(67)5211
従業員数	24人
本社住所	東京都港区芝3-16-12

環の町芳賀 第100回

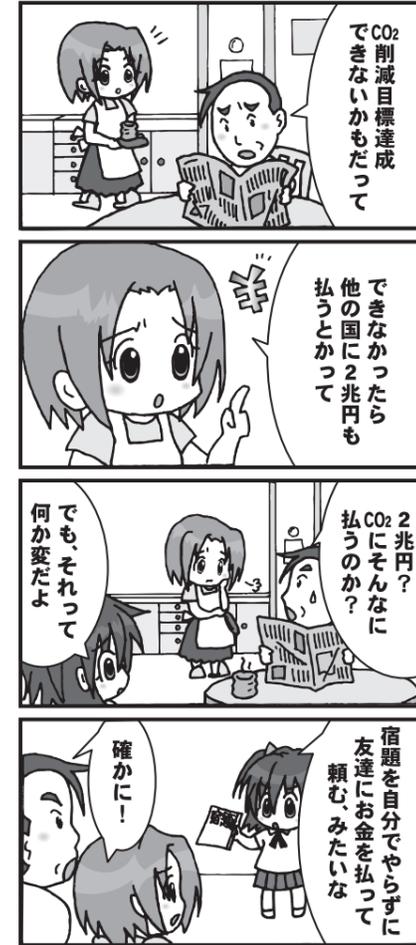
地球温暖化は身近な問題です！

地球規模的な問題は、日常生活とかけ離れたもののように思われがちです。温暖化防止の行動も「自分ひとりやったところで…」と一歩引いてしまう人もいないのでしょうか。しかし、現実はそのような段階ではありません。日本は、京都議定書に定められた2012年までのCO₂削減目標を達成できないと言われています。未達成の場合、超過達成した国から排出権を購入することになり、毎年数千億から2兆円もの国のお金を使うことになってしまいます。

また、記録的豪雨や海面上昇など、進む温暖化から自分たちの生活を守るために、自分の問題としてCO₂削減に努める必要があるのです。わが町の「環の町」の取り組みも温暖化防止につながる事業です。

平成13年スタートの本シリーズも、今月で100回目を迎えました。第1回目では「持続可能な社会『環の町芳賀』」を作るために、みんなが環境に対する意識を高め、実際に行動を行うようにしていく」と書いています。これからもわかりやすく、身近な環境問題を伝えていきたいと思えます。

環境対策課環境対策係 【☎028(677)6041】



9月の休館日

1日・7日・14日・24日・28日・30日

(芳賀町総合情報館) 知恵の環館だより

スタッフから

夏休み期間中の昆虫展はいかがでしたでしょうか。開催期間中の催し物として、県立博物館の生物学博士を招き昆虫講座を開催しました。台風前のジメジメした天気の中、来てくれた小学生たちは2時間近い話をトイレにも行かずに聞いてくれました。講師にあれこれ質問している姿を見て感心しました。

情報館では、不定期ですが専門の研究者を招いての講演会などを開催しています。ふるってご参加ください。(首藤) 総合情報館(知恵の環館) 【☎028(677)2525】

新着RINZAN資料

- ☐一般書 磯崎憲一郎 終の住処 内田康夫 ぼくが探偵だった夏 諸田玲子 楠の実が熟すまで 葉丸 岳 悪党 ここに消えない会話がある 山崎ナオコ
- ☐児童書 内田麟太郎 復活!! 虹北学園文芸部 はやみねかおる かんぺきな人なんていない マーリー・マトリン パーシーと気むずかし屋のカウボーイ ウルフ・スタイク マドレーヌとローマのねこたち ジョン・ペーメルマン マルシアーノ

今月の1冊

一般書 RINZAN 畠中 恵(新潮社)

若だんの目から光が奪われた？早くみんなを取り戻さないと。でも、一体誰が盗んだの？頼れるようどこかズレてる妖たちが、お江戸の町を大捜索。大人気「しゃばけ」シリーズ第8弾。

児童書

いとしの犬ハチ いもと ようこ(講談社)

今日こそ帰ると信じて、雨の日も雪の日も、駅で主人を待ちつづけた秋田犬「ハチ」。世代を超えて伝えたい感動の実話をいもようこのあたたかい絵で描く。

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。

集まれ！趣味仲間



芳賀町美術愛好会

町民会館 【☎028(677)0009】

芳賀町美術愛好会では、年2回、日帰り可能な美術館や博物館、史跡めぐりなどを実施しています。

毎年県内外の美術館や博物館などで開催されている催物の中から吟味精選して、魅力的、感動的な企画展示品の鑑賞会となるよう努めています。

昨年は、1回目に新栃木県庁舎と飛山城の見学、2回目は笠間日動美術館、益子参考館、同陶芸美術館などの鑑賞会を実施し好評を得ました。また、芳賀町美術展の開催など地域の芸術文化発展にも寄与しています。

有名美術品鑑賞で、より心豊かな生活が送れるよう、町民の多くの皆様のご入会をお待ちしています。

今年度は、1回目は6月に東京都立美術館の「100美術館名品展」を鑑賞し、2回目は10月22日に東京国立博物館特別展「皇室の名宝」の鑑賞を予定しています。

(文・丸山悦郎)